



60年ぶり
ずいき祭り

市制30周年記念事業

10月8日(日)、午前8時30分、樹下神社において発幸祭が行われた後、9時からずいき神輿の町内巡行が行われました。前々日から、老人会、宮総代、自治会などの皆さん方で、各家から集められたずいきにより、神輿の最終飾り付けがされ、前日には夕方から本宮祭、神幸祭が行われました。

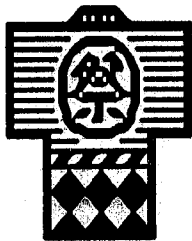
念事業の一環として、60年ぶりにずいき神輿を造りました。総重量が約600kgにもなる神輿を、各地区の町民が額に汗をかきながら、代わる代わるかき手となって、がんばって声を出して町内を巡行しました。午後からは、各種婦人会の皆さん方が作られたおにぎりや芋汁、芋煮を食べながら、伊勢大神楽の獅子舞い(加藤菊太夫)を満喫していました。大人たちは昔(数十年前?)に見た獅子舞いの演舞を懐かしみながら楽しんでいました。また、子どもたちは、始めて見る獅子舞いの舞と、すばらしい曲芸に驚きと興味をもって見惚れていました。



水保のずいき神輿



水保にも昔は木造の神輿があったが、洪水で失われた。神社の鳥居の西に小さな土饅頭のようなものがあり、ここに神輿が埋まっていたと伝えられてきた。この土饅頭も耕地整理で失われており、これがいつ頃の話なのかは定かでない。以来、水保では、定期的には祭りらしい祭りも行われなかったが、神殿等の建替えや改修工事等、事あることにずいき神輿が造られてきた。昭和11年(1936)と14年(1939)に造られたずいき神輿は写真が残されている。昭和18年(1943)頃にも作成されたという話もあるが、明確な記録はない。これらの神輿の新旧2基の白木の骨組み等が保存されているが、製作年代等は記されていない。屋根の先端に鳳凰の飾りがあった古



ずいき神輿
獅子舞い

い方は虫喰いも激しく、補修の跡も多い。この後に、造られたとみられる新しい方の屋根飾りは擬宝珠になっている。ずいき神輿は神社の祝い事の度に造られてきたが、この頻度はかなり高かったようである。かつて木造の神輿があった頃も、春(農耕作業の始まる前)の豊作を願う祭りは木造の神輿、秋はずいき神輿で収穫を感謝したものかもしれない。戦後、昭和35年(1960)頃に一度だけ子供神輿として小振りの物が作成されたが、その後は途絶えていた。本年、水保自治会の守山市制30周年記念ふるさとまちづくり事業のひとつとして、60年ぶりに本式のずいき神輿を復元することとなり、白木の土台も旧の物と同じ寸法で新調された。全ての飾り付けを終えた時の総重量が600kg近い堂々たる神輿になった。





○芋煮用の棒だら4本：西村悦子
 ○米90kg：水保農業組合

夏祭り

8月15日(火)、水保樹下神社において、夏祭りが行われました。

各種婦人会や子ども会による守山音頭での入場に始まり、江州音頭、ミニトゲムや小・中学生の応援による模擬店などで大いに盛り上がりました。

久しぶりに会う人たちが、盆踊りをしたり、懐かしさのあまり、遅くまで話し込んでいた姿が印象的でした。

- ずいき神輿の製作並びに祭りの行に際しまして、宮世話さんや老人会並びに各種婦人会の皆様等一般の有志の方を含めまして、多数の方々のご協力を得まして、大成功のうちに終えることができました。ありがとうございました。
- また、ずいき祭りに伴い、左記の方々は物品等の寄贈等を賜っております。厚くお礼を申し上げますとともに、紙面をお借りしてご紹介させていただきます。
- 神輿本体の復元に係る製作及びその他：今井材木店 今井浩二
- ずいき神輿の紋及び文字入り塗装：山本住設 山本敬嗣
- ずいき神輿本体の塗装：西 博士
- ずいき神輿の鳥居及び欄干などの製作：市田建具店 市田昭三
- ずいき神輿台車の改造：滋賀物流 西村好正
- 祭用のほっぴ：吉川縫製 吉川由信
- 「ずいき神輿の復活」の看板：下村建設 下村半四郎
- 啓発用看板及びポスター作成：鈴4個：今井仏壇店、大和工務店
- 伊勢の大神楽(獅子舞い)費用の一部負担：某氏

敬老会

9月15日(祝)、集落センターにおいて敬老会が行われました。たくさんのお年寄りが、可愛い園児の踊りや舞踊などで楽しい一日を過ごしました。



速野学区予選会

去る9月10日(日)、速野小学校グラウンドと体育館において、市民スポーツ大会の速野学区予選会(男子ソフトボール・女子ビーチバレー)が行われました。女子チームは2チームとも惜しくも1回戦で敗退しましたが、男子チームは左記の結果のとおり、白熱したゲーム展開で、見事優勝し、10月15日(日)の市民スポーツ大会に出場します。

1回戦	川保	北水	0	0	0	2	0	計	2	5
2回戦	野保	中水	0	2	0	0	2	計	4	5
決勝戦	保浜	水木	2	0	2	1	0	計	5	4

自治会だより

市制施行30周年記念守山市ふるさとまちづくり事業の一環として、水保自治会では次のとおり事業等を実施しました。

①ずいき神輿(ずいき祭り) 紙面の表に記載のとおり、ずいき神輿を造り、ずいき祭りを行いました。

②パソコンの購入 事務の省力化・効率化を図るため、パソコン、レーザープリンター、スキャナー及びデジカメを購入し、集落センター事務室に設置しました。

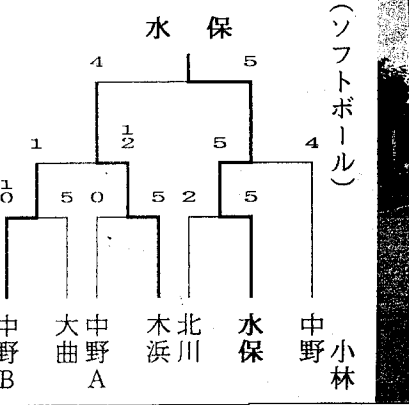


案内板の設置

上町の水保バス停前の今井麻詞さん方畑前と、中町の低温倉庫の壁面に水保町内の案内板を設置しました。

元自治会長表彰

10月15日(日)、学区民の集いの場において、元自治会長の西村清昭さんが、長年にわたる自治会役員としての功績により、自治連合会表彰を受けられました。



編集後記
 広報部も二年目となり、仕事に追われ地域との交わりが疎遠になりがちです。不都合だと思ふ事、日頃感じている事などの情報交換のための水保通信「コスモス」です。そのお手伝いができれば、と思っております。皆様も紙面を通じて、広報に参加してみませんか！ (T・N)

